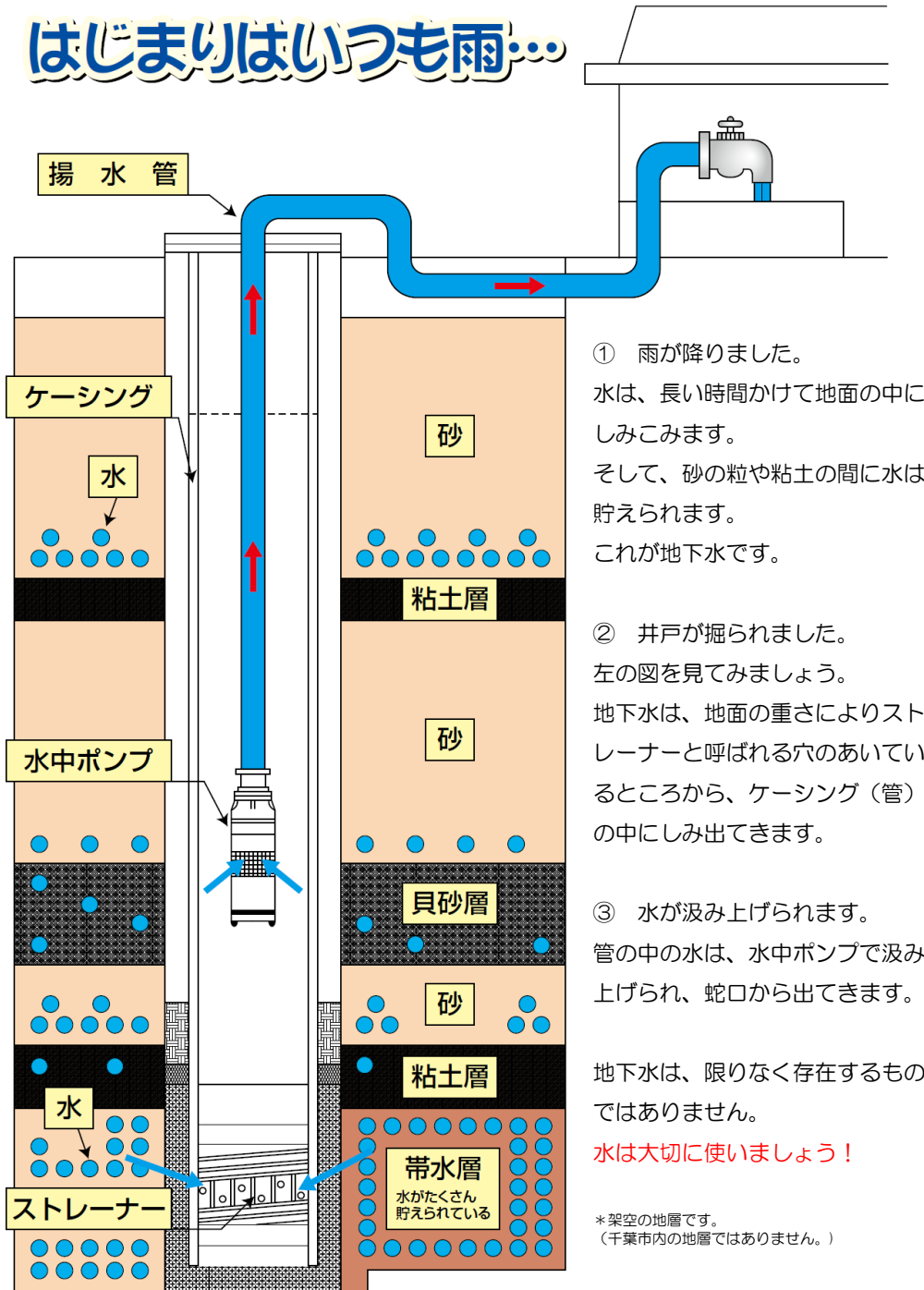




# 井戸のしくみ

はじまりはいつも雨…



① 雨が降りました。  
水は、長い時間かけて地面の中にしみこみます。  
そして、砂の粒や粘土の間に水は貯えられます。  
これが地下水です。

② 井戸が掘られました。  
左の図を見てみましょう。  
地下水は、地面の重さによりストレーナーと呼ばれる穴のあいているところから、ケーシング(管)の中にしみ出てきます。

③ 水が汲み上げられます。  
管の中の水は、水中ポンプで汲み上げられ、蛇口から出てきます。

地下水は、限りなく存在するものではありません。

**水は大切に使いましょう！**

\* 架空の地層です。  
(千葉市内の地層ではありません。)

# 水質検査で井戸水の汚染がわかります

お使いの井戸水を衛生的に管理するには定期的な水質検査の実施が有効です。

みなさんから相談が寄せられることの多い検査項目

- ・ 一般細菌
- ・ 大腸菌
- ・ 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素

## 一般細菌 (基準値：100個/mL以下)

一般細菌は、汚れている水ほど多く検出される傾向があります。この検査は、病原性のある微生物を検出するために行うものではなく、水の汚染を判断する指標として検査するものですが、多量に検出される場合は病原性微生物に汚染されている疑いもあります。

## 大腸菌 (基準値：検出されないこと)

大腸菌は、人や動物の腸管内に由来する微生物です。大腸菌が検出された場合は、井戸水が人や動物の糞便に汚染されている疑いがあります。

- 一般細菌・大腸菌は煮沸すると死滅します。
- 塩素滅菌装置を設置し、消毒して安心な井戸水を使用しましょう。  
(既に設置済の場合は、装置が適正に稼働していることを定期的を確認しましょう。)
- 上水道の給水地域内にお住まいの方は、水道へ切り替えることをお勧めしています。

## 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 (基準値：10mg/L以下)

硝酸態窒素や亜硝酸態窒素は、窒素肥料、畜産排水、生活排水などに由来します。これらを高濃度に含む水を乳児が飲み続けると、メトヘモグロビン血症という酸素欠乏と同じような症状を引き起こすことがあります。

- 飲用にはミネラルウォーターなど市販水を利用しましょう。
- 除去能力がある家庭用浄水器(イオン交換方式、逆浸透膜方式)を使用することも一つの方法です。
- 上水道の給水地域内にお住まいの方は、水道へ切り替えることをお勧めしています。

平成26年4月1日に水質基準に関する省令が一部改正され、亜硝酸態窒素のみの基準値が追加されました。(基準値：0.04mg/L以下)